

百折不撓（ひやくせつふとう）の意味 → 「百折」は何度も挫折すること。「不撓」はくじけないこと。



あげな中 学校だより 百折不撓

平成30年7月20日発行
発行者 安田智
電話 098-972-3276

No.11

いいこといっぱい！あげな中！ 感動いっぱい！あげな中！

「先輩から学ぶ会」から進路選択につなげる 本校出身の先輩から各高校の特徴を知る

進路選択の判断につなげるために、7月3日（火）の5・6校時を使って、本校を卒業した各高校の先輩たちを招いて、「先輩から学ぶ会」を今年度も実施しました。学ぶ会のねらいとして次の3つを掲げ、可能な限り早めの進路選択につなげればと、進路担当の伊禮鍾子先生は各高校側と連絡調整して実現の運びとなっています。

先輩から学ぶ会のねらい

- (1) 各高校や学科の特徴、内容、そして、現在の高校生活の様子などを知る。
- (2) 高校・学科を決定するにあたり、どのような点に注意したかなど、先輩の体験談から進路選択の判断材料にする。
- (3) 高校入試に向けての受験勉強について、どのように計画を立て、どのように進めていけば良いかなど受験生対応のアドバイスを得る。

参加した高校は10校で、高校生22名が、7つの分科会に分かれて、3年生一人で2つの分科会に参加して話を聞きました。

先輩たちも来年4月に入学してくる後輩たちを見据え、高校のポスターやパンフレットを持参したりして、意欲的に自校のことをくわしく説明してくれました。説明後、3年生から疑問に思っていることを先輩たちへ積極的に質問していました。

C分科会 前原高と具志川高と与勝高 受験勉強のアドバイスをもらう→

学ぶ会後の3年生の感想より

① 普天間高校や具志川高校も2年生から文系や理系に分かれると聞いて、自分の進路について進んでいけるということがわかったので良かった。いろんなことが聞いて良かったです。(3年女子)

② 高校の雰囲気や部活動が活発などいろんな事が知れて「高校」という言葉の意識が高まった。今日の話聞いて、今から受験勉強に取り組みたいと思った。

(3年女子)

③ コザ高校は、自分が思っているよりもスポーツ重視で、推薦の話とか進学の話はとても為になった。先輩たちの生の声が聞いて、パンフレット等のみよりも細かいことが分かり易

かったので、進路決定の材料にしたいと思った。(3年女子)

↑ B分科会 具志川高とコザ高先輩に積極的に質問しています



↑ E分科会 前原高と石川高とコザ高 先輩が自校の良さを説明



参加してくれた高校

1 前原高校 2 具志川高校 3 具志川商業 4 中部農林

5 コザ高校 6 石川高校 7 与勝高校 8 普天間高校

9 未来工科 10 美里工業

北ブロックバスケットボール大会★あ中女子！ 見事、準優勝を収める！！

3年生から引き継いだ1・2年生の新チーム、初めての公式戦「北ブロックのバスケットボール大会」に挑んだあげな中学校女子バスケット部が、7月7日(土)嘉手納中学校体育館で、準決勝を戦いました。相手は、具志川東中学校でなかなか手強い相手でしたが、第1と第2クォーターは、あ中がビハインドだったが、第3クォーターから徐々に加点して逆転、第4クォーターで実力を発揮し、60対39で勝利を収め決勝戦へ進みました。

決勝戦は、与勝中学校。これまで、まだ勝てていない強豪校とのこと。山本紗織顧問いわく相手にとって不足は無い、あたって砕けると、強い気持ちで語ってくれました。

しかし、相手の力がやはり上で、あげな中がリードすることが出来ず、52対66で敗れてしまいました。でも、準優勝、素晴らしい成果です。また、練習を積み重ねて、次回対戦するときはリベンジしてもらいたいと思います。応援にかけてくれました保護者の皆さんありがとうございました。



準優勝おめでとう！女子バスケット部

沖縄県中学校総合体育大会（先行実施）の結果

7月14日読谷村運動公園グランド

・男子ソフトボール部：1回戦読谷中に●0対14で4回コールドの敗退

・女子ソフトボール部：1回戦大里中に○6対3で勝利 準々決勝戦と勝中に●0対5で敗退

7月15日県立武道館アリーナ 男子剣道部 団体予選C組 2戦2敗

7月15日県総合運動公園体育館 女子体操部：女子団体の部：優勝 女子個人総合の部：優勝

体操部は、8月9日に長崎県で開催される九州大会派遣獲得

体操団体の部のメンバー：佐渡山希陽(3の1)、高良心菜(2の6)、遠藤薫心(1の1)、遠藤麗心(1の6)



女子体操部！県大会優勝おめでとう！！

第1回朝のボランティア読み聞かせ・・・想像力をはぐくむ

平成30年度第1回の朝のボランティア読み

聞かせが、7月6日(金)に朝8時20分から40分

までの20分間行われました。小学校では、頻繁に実施されていますが、中学校は学級数が多く、小学校より頻度は少ないですが、生徒たちの想像力を育むために、保護者や地域の方々の協力のもと導入しています。特に、読み聞かせボランティア「すだちの会」の皆さんの優しい後押しがあって、実現しております。誠にありがとうございます。次回の第2回は、2学期に実施されます。



↑図書委員が、読み聞かせの方々に学級へエスコートしていきます。